



RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈

ロータリークラブ
Weekly Report

■RI会長：カルヤン・パネルジー ■RI第2500地区ガバナー：増田一雄
《2011-12年度 弟子屈RC理事》 会長・小林寿男 会長エレクト・竹森英彦 幹事・木暮敏男
副会長・吉備津民夫 会計・伊藤幸雄 職業奉仕・吉備津民夫 社会奉仕・小家山勝 国際奉仕・桐木茂雄
会場監督・鈴木幸栄 直前会長・今井善昭 地区（職業奉仕）委員・筒井庄一

2012年3月21日(水)

2011-12年度 第35回 通算 2736 回

◆会長挨拶（小林寿男君）

IM参加ご苦労様でした。山田先生、本日ゲストスピーチよろしくお願い致します。

◆幹事報告（木暮敏男君）

中標津、白糠RCから会報。（回覧）
米山記念奨学会から書類（回覧）

◆委員会報告

今井善昭会員：イベントほぼ
終了することができました。
無事に感謝です。



本日のプログラム

国土交通省選定 観光カリスマ 山田桂一郎氏 スピーチ

本日の講師、山田桂一郎さんは三重県出身。ツェルマツト観光局日本人対応インフォメーション、セールスプロモーション担当を経てJTIC.SWISS（日本語インフォメーションセンター）を設立。現在はその経験を活かし、「世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ」として、南は沖縄、北は北海道まで、国内各地の地域振興・再生のコンサルタントとして多方面で活動中。弟子屈町でも「てしかがえこまち協議会」「観光塾」など、まちづくりアドバイザーとして活躍され、4月より地域経営アドバイザーに就任されます。お住まいはスイス、人口5700人のツェルマツトという観光の町です。内閣府、総務省にもアドバイスをされており、山田氏は「あらゆるところでエゴと利害が交錯する中、ロータリーの国際的奉仕は素晴らしいと思います。さて、えこまちは官でも民でもなく、パブリックな組織としてスイスの組織を参考に作りました。公平性を保ちながら前に進める組織です。弟子屈では20年前の60%以下に消費が落ち込んでいます。人口は年間100人減少し地域内の経済も衰退の一途です。エゴや利害追求を廃し、地産地消を推進し地域全体が一つにまとまる事が大切です。この、えこまちという組織は成功事例として国からも、各地域からも講演要請をうけます。町として無駄を廃し、いろんな組織をまとめていくことが大切です。数字的なことを話していると本当に時間も足りませんのでまた、機会があったらお話ししたいと思います。（概要）」山田先生ご苦労様でした。



◆今後の予定

3月28日 IM報告

◆出席報告

会員数 16名
出席数 9名
出免除・MU 7名
出席率 100%

◆寄付報告

池田勝秀君：財団米山寄付
今井善昭君：山田先生、スピーチ感謝します。
次期、ガバナー補佐、小家山さん、
最初のお仕事、IMでの万歳三唱ご苦労様でした。
木暮敏男君：財団米山寄付。
筒井庄一君：財団米山寄付

◆本日の寄付及び累計

ニコニコBOX	¥ 1,000	¥246,500
財団BOX	¥ 11,000	¥58,000
米山奨学会BOX	¥ 9,000	¥34,000



●例会：毎週水曜日 12時30分/ホテル摩周 ●事務局：〒088-3203弟子屈町湯の島2丁目3-22/ホテル摩周内
●TEL015-482-2141 FAX015-482-2142 ●http://rotary.teshikaga.asia/

責任編集 弟子屈ロータリークラブ広報委員会

●広報委員長 今井善昭

●委員 竹森英彦